

グローバル化が進む金光学園

この1年間で…

●海外体験生徒 **254**人

(イギリス語学研修、韓国姉妹校交流、仁川英語村研修、高校修学旅行(豪州・シンガポール・マレーシア)、吹奏楽団韓国訪問、市・団体派遣海外研修(米国・豪州・中国・ニュージーランド)など)

●金光学園を訪れた外国人 **135**人

(豪州2つの学校、京都アメリカ大学コンソーシアム、韓国姉妹校、国際化発表講師、AFS留学生、学生親善使節(ニュージーランド・豪州)など)

●長期・短期留学生のホストファミリー **50**家庭



英語力アップの取組み

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)校として毎年課題研究を英語で発表している。H26年度は、国内の大学から18か国66名の留学生、28名の大学の先生をお招きし、オールイングリッシュの国際化発表会を実施した。SGH(スーパーグローバルハイスクール)アソシエイト校の指定を受け、「水問題」など国際的課題について2年間研究してきた。平成27年秋に、英語での発表を計画している。

国際交流クラブを発足

現在中1から高3まで40名が所属し、留学生との交流や、様々な行事を通してグローバル社会について考える機会を持っている。

金光学園では、上記のような取組みを通して、世界の人々との相互理解を深め「**真に、世のお役にたつ、グローバル人材**」を育てたいと考えています。

活躍する部活動

【平成26年度全国大会出場】

音楽部コーラス、中学・高校放送部、高校囲碁将棋部、高校男子バレーボール部、中学・高校陸上競技部、高校少林寺拳法部

【平成26年度中国大会出場】

中学・高校男子柔道部、高校男女卓球部、中学男子バレーボール部、中学電気科学部

【その他】

音楽部吹奏楽団韓国演奏訪問、高3久戸瀬君パワーリフティング世界第6位、中1木科君フィギュアスケート全国第3位



平成27年度の主な行事

- 4月 中1入校時合宿、中3沖縄修学旅行
 - 5月 中2大佐山教育キャンプ大山登山
 - 6月 高2修学旅行(北海道、オーストラリア、シンガポール・マレーシア)
 - 7月 オープンスクール「一日入学」(26日)
 - 8月 ほつま同窓会総会(9日)
 - 9月 ほつま祭(12・13日)、メタセコイアの会総会(13日)、高校体育会(25日)
 - 10月 中学体育会(3日)、中学入試模試(24日)
 - 11月 高校入試模試(1日)、創立121年記念式(13日)
 - 1月 中学入学試験(1月6日予定)
 - 2月 高校入学試験(2月2日予定)
 - 3月 高校卒業式(1日)、義務教育修了式(18日)
- ※オレンジ色の行事は、皆様にも自由にご参加いただけます。

「メタセコイアの会」平成27年度総会

〈日時〉9月13日(日)
13:00~14:30

〈会場〉金光学園「120記念館」

9月13日(日)は、金光学園のほつま祭(文化祭)当日です。9時30分から、展示、演技、バザーなど様々な行事が行われています。今の金光学園を是非見学して、お楽しみください。



金光学園中学・高等学校

教育後援会

「メタセコイアの会」のご案内

Guide to the education supporters' association



'2015



金光学園中学・高等学校

教育後援会「メタセコイアの会」

金光学園中学・高等学校 教育後援会「メタセコイアの会」事務局

〒719-0104 岡山県浅口市金光町占見新田1350 金光学園内 TEL:0865-42-3131 FAX:0865-42-4787

金光学園中学・高等学校 教育後援会「メタセコイアの会」へのご支援を



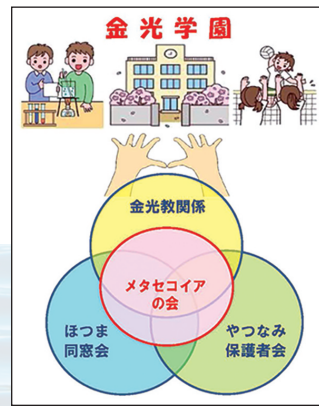
教育後援会
「メタセコイアの会」
会長 市川敏幸

皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より金光学園教育に対しましては、ひとかたならぬご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

金光学園教育後援会「メタセコイアの会」は、平成20年秋の創設以来多くの方々のご協力を頂き、そのご厚志で金光学園のシンボルともいえる記念講堂の改修や、ほつま体育館舞台の吊り物の大改修工事をさせていただくことが出来、大変ありがたく心より

感謝申し上げます。また昨年の事業として「120記念館」1階大講義室の椅子と机を寄贈させていただくとともに、創立120年記念音楽会「鼓動」への支援もさせていただくことができました。詳細につきましては別項の記事をご参照ください。

現在金光学園の活動を支える団体としては、やつなみ保護者会(PTA)をはじめ同窓会、教会関係の皆様、クラブ活動の父母会・後援会等、多くの方々のお力添えをいただいております。その中で「メタセコイアの会」は図のような位置づけで、生徒に直接かかわる「施設設備等充実」「奨学基金」「クラブ活動助成」を目的に活動しております。また本年度から「法人会員」へのご協力の呼びかけも積極的におこなっております。趣旨をご理解の上、ご支援の程、よろしくお願ひ申し上げます。



お一人でも多くの方にご協力願います

【個人会員】

- 1口5,000円。可能な方は、2口以上お願いいたします。
- 振込用紙で納入または、直接学校事務室で納入してください。
- これは「入会金」ではなく「年会費」です。以前ご入金くださった方も、今年度の年会費としてお振込をお願いいたします。

【法人会員】

- 1口5,000円。可能な方は、2口以上お願いいたします。
- 全額損金扱いの「指定寄付」をお考えいただける場合は、下記までご連絡をお願いいたします。なお、「指定寄付」にご寄付をいただいた場合も「メタセコイアの会」の会員とさせていただきます。

連絡先 金光学園「指定寄付金」係
Tel : 0865-42-3131 Fax : 0865-42-4787

金光学園教育後援会「メタセコイアの会」役員

- 会 長：市川敏幸
副 会 長：小川恭史 織田誠二 中谷庄吾
平林 実 山本雅夫
幹 事：占部守弘 大野 豊 中桐真彦
長鋪方隆 中務祺九大
昼田哲士 守永一彦
監 事：北浦信夫 小林彬二
顧 問：佐藤元信
事務局長：佐藤正俊



「メタセコイアの会」ご支援に感謝！～寄付事業の実績～

平成21年度 記念講堂外装・窓枠等改修 他

平成22年度 記念講堂内装美装、エアコン・放送設備等設置

明治37年、木綿崎山下に竣工した記念講堂は、昭和31年に現在の地に移転された。その後、何度か補修等を行ってきたが、平成21・22年に「メタセコイアの会」のご支援を頂き、外装補修、窓枠の新装、全体の美装を行った。また、様々な行事に対応できるように、エアコンや放送設備等を新設した。おかげで、現在では各種講演会や研修会、行事の際の来賓控室等に使用、また、平素は少林寺拳法部の練習場としても活用させていただいている。

建物の歴史的価値に加えて、現在も現役で大切に使用していることなどが評価され、平成26年11月に「国登録有形文化財」に認定された。



浅口市長より認定証授与



記念講堂で頑張る少林寺拳法部

平成23年度

ほつま体育館舞台吊り物改修

昭和63年に竣工したほつま体育館も四半世紀を過ぎ、特に舞台上の照明等の吊り物の老朽化が問題となった。実際にスクリーンが落下しかけるなどの危険性が高まり、急遽全面改修が必要となった。総工費約800万円の内、250万円を補助していただき、照明バトン、スクリーンなどをすべて電動に切り替え、ほつま祭や様々な行事が安全に行えるようになった。



ほつま祭の楽しいステージ



佐藤真海氏による記念講演

平成24・25年度

120記念館大講義室机・椅子の新調

創立120年記念事業の「120記念館」が、皆様方の多大なご支援のもと、平成26年7月に竣工した。その記念館の目玉が1階の「大講義室」で、普通教室の5.4倍の広さがあり、1学年(約240人)が、椅子・机を使って講義を受けることができるようになった。その、机と椅子を「メタセコイアの会」で新調していただき、早速生徒は勿論、保護者会や様々な行事にも利用している。

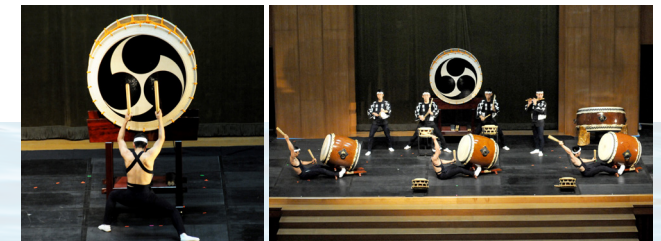


新調された椅子・机で講義を受ける生徒

平成26年度

創立120年記念音楽会「鼓童」支援

記念音楽会が太鼓芸能集団「鼓童」を迎えて、9月24日に金光教本部祭場で行われた。この音楽会は学園生徒、教職員だけでなく、平素お世話になっている方へのお礼の気持ちを込めて、同窓会、金光教関係、近隣の方、町内の小学生等々にも声掛けをさせていただき本校生徒を含め、約3,000名の者が迫力ある太鼓の響きに感動した。



迫力満点の「鼓童」演奏会

金光学園教育後援会「メタセコイアの会」会則(一部のみ掲載)

■ 目的

【第2条】この会は、金光学園の建学の精神に賛同する人たちが、学校運営について意見を出し合い、会費によって、厳しい状況下における学校経営に貢献するとともに、「金光学園教育振興協力基金」の活性化をはかることを目的とする。

■ 会員

【第3条】この会は、前条の目的に賛同し、金光学園教育を応援する会費納入者をもって会員とする。

■ 役員及び定数

【第4条】この会に、次の役員を置く。
会長 1名、副会長 2名以上4名以内、
幹事 7名以上10名以内、監事 2名、事務局長 1名

■ 役員会

【第8条】役員会は、会長、副会長、幹事、監事及び事務局長をもって構成する。
2 役員会においては、会の運営に関するすべての事項を審議し決定する。ただし、第5条の役員選出は除く。
3 役員会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長長の決すところによる。

■ 総 会

【第9条】総会は、必要に応じて会長が招集する。
2 総会が開催されない場合は、当該年度の活動報告及び会計報告は紙面をもって行うこととする。

■ 運営及び年会費の額

【第11条】この会の運営に要する経費は、年会費、その他の収入をもって充てる。

■ 年会費の用途

【第12条】年会費は、以下のそれぞれの目的により設立された「金光学園教育振興協力基金」に、役員会で決定した額を寄付し、その具体的な用途については学校と相談して決定する。
A 施設設備等充実基金
B 奨学基金
C クラブ活動助成基金

■ 会計年度

【第13条】この会の会計年度は、毎年4月1日から、翌年3月31日までとする。

【平成26年度会計報告】

	科目	金額(円)	摘要
収 入	会 費	1,478,390	会員数172名
	繰越金	4,544,247	H25年度より
	雑 費	866	受取利子



	科目	金額(円)	摘要
支 出	印刷費	262,285	会報誌
	会議費	19,565	役員会・総会茶菓
	通信費	114,040	切手、はがき
	寄付金	4,894,324	H24・25・26年度分
	雑 費	1,008	振込手数料
差引残高		732,281	平成27年度へ繰越